

札幌市からのお知らせ

— 災害への備え、できていますか？ —

< 令和6年度 札幌市個別避難計画推進事業 >

札幌市は災害時に特に支援が必要な方の避難支援に取り組みます

「わたしの避難準備シート」 作成 モデル実施のご案内

災害はいつ発生するかわかりません。
最近の気候の変動もふまえ・・・

集中豪雨による土砂災害などの
発生に備え、あなた自身の避難
について一度考えてみましょう！



◆ わたしの避難準備シート（個別避難計画）って何？

災害時の避難に特に支援が必要な方（避難行動要支援者）一人ひとりに合わせて「どこに避難するか」「どんな配慮が必要か」などを記載し確認しておくもので、災害時に円滑に避難できるように作成します。

◆ どんな人が作成の対象なの？

災害発生時や災害が発生する恐れがある場合に、お一人では避難が難しい介護や障がいの程度が重い方で、災害発生の高危険度地域（土砂災害警戒区域など）にお住まいの方が対象です。

◆ どのように作成するの？

札幌市の依頼を受けた、日ごろから担当されているケアマネジャーや相談支援専門員の方にご協力いただき、計画作成をお手伝いします。

「わたしの避難準備シート」作成にあたってのポイントを裏面にまとめています。裏面もぜひご覧ください。

「わたしの避難準備シート」作成のポイント

① お住まいの地域の**災害リスク**を知りましょう！

お住まいの地域が、土砂災害警戒区域に含まれていないか、大雨で河川が氾濫したときの浸水想定などの災害時のリスクを、ハザードマップや「札幌市地図情報サービス（ホームページ）」などで確認しましょう。



② **避難先**を考えましょう！

①で確認したお住まいの地域の災害リスクや心身の状態を考え、ご自身にあった避難先を考えましょう。

< 避難先の例 >

- ・自宅の上階に避難（危険性が低い場合）
- ・親戚や友人、知人の家に避難
- ・家族などと一緒に、もよりの指定緊急避難場所（小学校など）に避難・・・など

札幌市 ハザードマップ

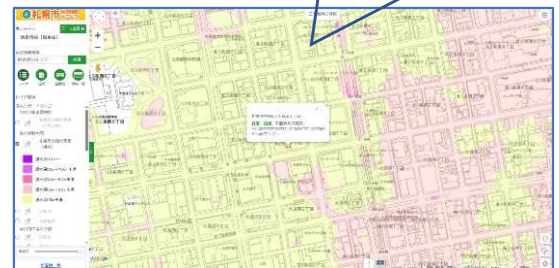
検索



住所を選択するだけでハザード状況や近くの避難所がかんたんに確認できます。

③ **災害時の備え**を考えましょう！

避難するときに必要な支援の内容や配慮してほしいことを考えておきましょう。また、家族や親戚、ご近所のお知り合いなど支援をお願いする方を決めておきましょう。



★①から③をふまえて、あなたの「わたしの避難準備シート」を作りましょう。日ごろから災害が起こった時のことをイメージしておくことがとても大切です。災害時にあわてることなく「よりよい避難」ができるように準備しましょう。

< お問い合わせ先 >

札幌市保健福祉局総務部地域福祉・生活支援課

TEL：011-211-2932